

# 北海道消費者被害防止 ネットワークニュース No.131

【事務局】北海道立消費生活センター <https://www.do-syouhi-c.jp> 《指定管理者（一社）北海道消費者協会》  
〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 北海道庁別館西棟 TEL011-221-0110 FAX011-221-4210

## 医薬品のネット通販による定期購入にご注意！

独立行政法人 国民生活センター 注目情報 2026年1月14日：公表

通信販売での「定期購入」に関する相談が全国の消費生活センター等に引き続き多く寄せられていますが、そのうち、インターネットを利用した医薬品の定期購入に関する相談が増加しています。相談内容をみると、「1回限りだと思って購入したが定期購入とわかったので解約したい」「返金保証があるから購入したのに、保証を受けるには条件を満たす必要があった」等のいわゆる定期購入トラブルによくみられるケースに加え、「使用したら体調が悪化したので解約したい」といった相談がみられます。一般用医薬品は薬局等の店頭以外にインターネットでも購入できますが、容易に解約手続きができない、保証条件が理解しにくいインターネットでの定期購入は注意が必要です。

### 相談事例

- ・ 単品を1回限りで購入したつもりが複数個セットでの定期購入契約になっていた。  
(2025年5月受付 70歳代 男性)
- ・ 「全額返金保証」を受ける条件が思った以上に厳しく、返金を申し出ても返金されない。  
(2025年6月受付 50歳代 女性)
- ・ 医師から使用しないよう言われたのに、定期購入契約を理由に返品、解約できない。  
(2025年6月受付 60歳代 女性)

相談事例の詳細内容等は、国民生活センター 報道発表資料「ネットで手軽に買えるけど「やめられない」？！医薬品のネット通販による定期購入にご注意！」で確認できます。

※URL：[https://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20260114\\_1.pdf](https://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20260114_1.pdf)



### 相談事例からみる問題点

- ・定期購入であると思わずに入っている。
- ・販売条件や返品、解約条件等の表示がわかりにくい。
- ・医薬品を使用し身体の不調等が生じても、定期購入を解約できるわけではない。

### 消費者へのアドバイス

- ・販売サイトに法令に基づく表示事項が記載されているか確認しましょう。
- ・定期購入になっていないかなど、広告表示や購入画面の記載内容をよく確認しましょう。
- ・購入前に、その医薬品を使用する必要があるか、さらに、定期購入する必要があるか、自身で確認しましょう。
- ・体調に異常を感じたらすぐに使用を中止しましょう。

**北海道立消費生活センター 相談専用電話 050-7505-0999**

受付時間 (平日) 9:00~16:30

# コンセントに挿すだけで使える据置型 Wi-Fi ルーターが“実質無料”？－途中で解約するとルーター本体代金の支払いが必要に－

独立行政法人国民生活センター 発表情報 2025年11月19日:公表

機器をコンセントに挿すだけでインターネットが利用できる、いわゆる「据置型 Wi-Fi ルーター」は工事不要で設置できるため、手軽にネット環境を整えたい場合の選択肢になっています。その一方で、全国の消費生活センター等には「無料と言われて契約してしまった」「解約したら高額なルーター本体の代金を請求された」「電波状況が悪くつながらない」といったトラブルが寄せられており、相談に占める契約当事者 70 歳以上の割合が増加傾向にあります。そこで、据置型 Wi-Fi ルーターに関する相談の特徴や消費者へのアドバイスを整理し、注意を呼びかけます。

## 相談事例

- ・「実質無料」と言われ契約したが、通信料金がかかると聞いていなかつたので解約したところ、ルーター本体の代金を請求された。 (2025年8月受付 70歳代 男性)
- ・料金が発生すると説明もなく、自宅にはすでにインターネット環境があるのに不要な契約をさせられていた。 (2025年3月受付 70歳代 男性)
- ・通信速度が速くなると言われ契約したが、通信が不安定でつながりにくい。 (2025年6月受付 20歳代 女性)
- ・スマートフォンの使い方を聞きに行っただけなのに、よくわからない箱を 2 つ渡され、2 台分の据置型 Wi-Fi ルーターの契約をさせられていた。 (2025年4月受付 80歳代 女性)
- ・電話勧誘を受けたが説明書面が交付されず、勧誘時に説明された料金と後日届いた契約書面の料金が異なる。 (2025年5月受付 20歳代 男性)

## 相談事例からみる問題点

- ・据置型 Wi-Fi ルーターの本体代金や通信料金が発生することを消費者に正しく認識させていない。
- ・消費者の利用実態や適合性に考慮した確認が不十分なまま契約を締結している。
- ・電話勧誘において、契約前の説明書面が交付されないまま契約している場合がある。
- ・通信速度について、消費者に誤解を与えかねない説明がされている。

## 消費者へのアドバイス

- ・家族も含め、自宅のインターネット環境の有無やネットの使い方などを確認し、どのくらいデータ量を使っているのか認識しておきましょう。
- ・契約前に、新たに据置型 Wi-Fi ルーターを契約することで月額の請求合計金額がいくらになるのかだけでなく、契約それぞれの通信料金やルーター本体代金、解約時に発生する料金についても確認しましょう。
- ・契約後にキャンセル・解約したいと思った場合は、すぐに契約先事業者に申し出ましょう。

**不安に思った場合やトラブルになった場合には、すぐに最寄りの消費生活センター等に相談しましょう。 消費者ホットライン：「188（いやや！）」番**

## 特殊詐欺対策ニュースで特殊詐欺認知状況並びに SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺対策ニュース(公表)

北海道警察本部生活安全企画課

令和8年1月13日に北海道警察本部生活安全課から、特殊詐欺対策ニュースで特殊詐欺認知状況並びにSNS型投資詐欺・ロマンス詐欺対策ニュースが公表されました。令和7年12月末における特殊詐欺の認知件数は442件(R6年12月末:197件)で前年に比べ245件増加し、被害金額は約27億6,200万円(R6年12月末:約7億6,200万円)で前年に比べ約20億円増加しました。特殊詐欺被害者の年齢層は、高齢者(65歳以上)の割合が約60%(令和6年:約41.1%、令和5年:約63.8%)となっており、被害者の半数以上が高齢者の方となっています。十分ご注意ください。

詳しい情報は、北海道警察本部ホームページで見ることができますのでご案内します。

特殊詐欺の認知件数及び被害額



SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺  
認知件数及び被害額



## SNS型投資詐欺の高額被害発生（1月）

北海道警察本部生活安全企画課特殊詐欺抑止対策係

北海道内でSNS型の投資詐欺が連続して発生しました。十分な注意をお願いします。

### (事例1)

昨年6月、苫小牧市内に居住する70歳代男性が、インターネットで著名人による投資に関するフェイク動画を閲覧し、Webサイトへ誘導され、同サイトで口座登録を行ったところ、金融商品取引業者を名のる者から電話があり、「今投資すれば収益が見込めます」「保険会社に審査料を支払えば損金を取り戻せます」などと、投資や審査料等の名目で現金及び暗号資産を要求され、約1億300万円をだまし取られる被害が発生しました。

※被害者が家族に相談したことでの詐欺被害に気がつきました。

### (事例2)

令和7年9月頃、札幌市北区に居住する50歳代女性が、SNSに表示された投資に関するサイトにアクセスしたところ、LINEグループにつながり、投資家を名のる者らとやり取りが始まりました。その後、犯人の指示で投資アプリをインストールさせられ、同年10月27日から同年12月25日までの間、複数回にわたり、現金合計約4,170万円を指定された口座にインターネットバンキングを通じて振り込み、だまし取られる被害が発生しました。

※アプリ上は利益が出ているように表示されていたため、被害者が利益を引き出そうとしたところ、更に手数料を要求され、詐欺に気が付きました。

### 注意ポイント

SNSで知り合った者から投資を勧められた場合は詐欺の可能性が高いです。投資で「絶対に儲かる」などのうまい話はありません。振込先に個人名義の口座を指定されたときは詐欺です。

### 被害に遭わないために

SNSやウェブサイト上で知り合った者から投資を勧められた場合は必ず**最寄りの警察**又は**#9110**に相談してください。

医薬品をインターネット通販で購入するときは、表示をよく確認しましょう！



# それ詐欺かも! その送金、本当に大丈夫?

## SNSを使った専門家からの儲け話



#### SNSで警察から指示された送金

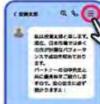


**そのお金戻ってこないかもしません**

LINEでの通報方法

- ① トーク画面上部の[≡] > [設定]
  - ② [通報]をタップ
  - ③ 該当する通報理由を選択
  - ④ [同意して送信]をタップ

制作協力：LINEヤフー



LINEを悪用した詐欺対策を詳しく見る  
左記の二次元コードを読み込むと遷移します



北海道警察

北海道警察

# SNS型投資詐欺の手口

見つける! SNSの投資廣告

SNSで著名人の名前・写真を悪用し、「投資で儲かる」「投資スクール」等とウソの投稿をしていました。

犯人は、被害者の「この著名人であれば、信用できる」「今後が心配だから、少しでも投資でかせごう」等との心理につけ込んできます。

**連絡する!** トークアプリでやりとり

犯人からのSNSの投稿に騙され、連絡してしまうと、トークアプリに誘導され、グループチャット等に参加させられます。

そして、参加しているのは、詐欺犯人の仲間で、「すぐ利益が出ました」「〇〇も儲かりました」「絶対に安心」等とウソのメッセージを送り、被害者を騙そうとしてきます。

**被害にあう!** ネットバンキングに警界

犯人は、最後にネットバンキングに誘導し、「手続料」「出資金」等とウソを言い、高額なお金を振り込ませようとしてきます。

ネットバンキングは、いつでもどこでも手続きができるので、一度騙されると、詐欺と気付くまで、お金を振り込んでしまい、**1000万円以上の高額被害**になってしまいます。